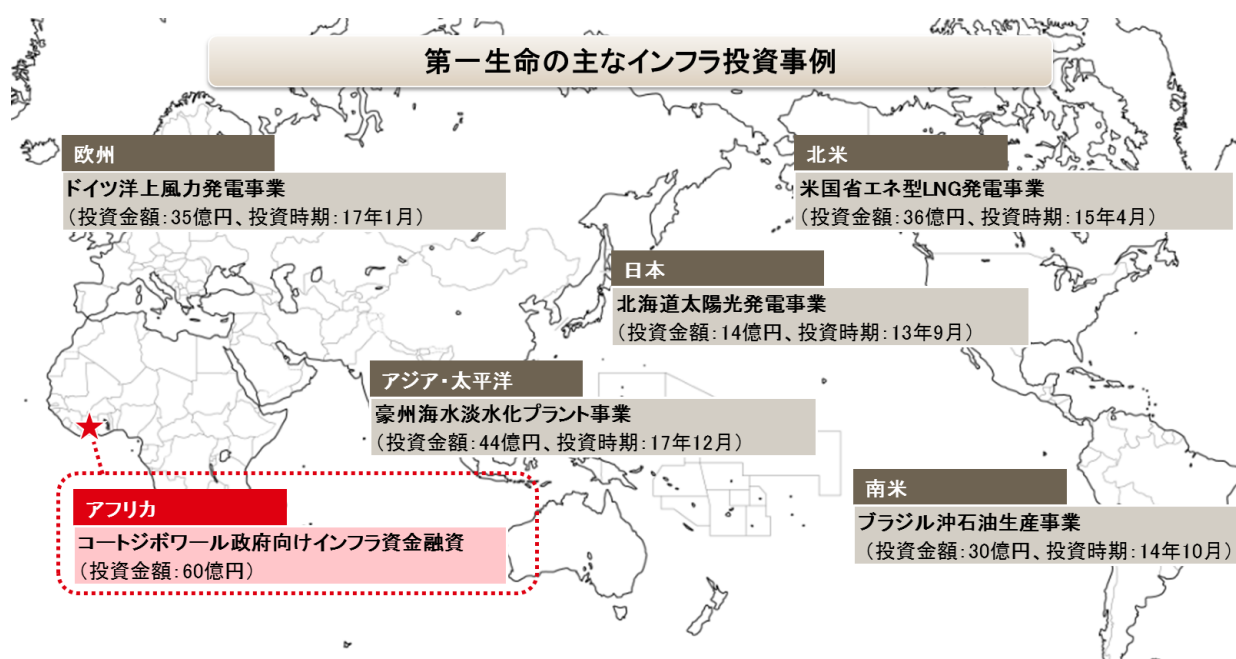


2019年8月22日

コートジボワール政府向けのインフラ資金融資について ～当社初のアフリカにおけるインフラ投資～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、当社初のアフリカにおけるインフラ投資として、コートジボワール政府に対し 50 百万ユーロ(約 60 億円)のインフラ資金融資を行いましたので、お知らせします。



本件は、コートジボワール政府向けのインフラ資金融資を仕組化し、African Trade Insurance Agency¹がその元利払いを保証するストラクチャードファイナンス案件です。コートジボワールを含む西アフリカ諸国では、経済・社会の発展に向けたインフラ整備が社会的課題となっています。コートジボワール政府は、今回の調達資金(総額 230 百万ユーロ、約 280 億円)を空港や医療施設の拡充、教育プログラムの提供等、約 300 のインフラ整備事業に充当する予定です。

当社は、本投資を通じて高い投資収益性を得るとともに、コートジボワールの経済成長と QOL 向上に繋がることを期待しています。



当社は、2013 年度より国内外のインフラ投資に積極的に取り組んできましたが、2019 年4月、ストラクチャードファイナンス分野における更なる専門性・機動性の強化を図るため、ファイナンス投融資部を新設しました。今後も引き続き、資産運用の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投資にも積極的に取り組んでいきます。

¹ African Trade Insurance Agency は、アフリカ各国やアフリカ開発銀行の出資により 2001 年に設立された国際機関であり、アフリカで事業や投資を行う企業・投資家に対し、保証を提供しています。